

農林水産・食品分野の公募情報（29年12月20日）

12月12日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・ JST：「研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP） ステージⅢ：NexTEP-A タイプ」
<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/h29nextep-a-1.html>
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、企業等が行う開発リスクを伴う規模の大きい開発を支援し、実用化を後押しすることで、大学等の研究成果の企業化を目指す。
公募期間：29年3月31日～30年3月30日（第3回締切）
- ・ JST：「産学共同実用化開発事業 NexTEP 平成29年度未来創造ベンチャータイプ」
http://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu_mirai01.html
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、企業等が行う開発リスクを伴う規模の大きい開発のうち、ベンチャー企業が行う、未来の産業創造に向けたインパクトの大きい開発を支援し、実用化を後押しすることで、大学等の研究成果の企業化を目指す。
公募期間：29年3月31日～30年3月30日（第3回締切）
- ・ JST：「産学共同実用化開発事業 NexTEP 平成29年度一般タイプ」
http://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu_ippan01.html
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、企業等が行う開発リスクを伴う規模の大きい開発を支援し、実用化を後押しすることで、大学等の研究成果の企業化を目指す。
公募期間：29年3月31日～30年3月30日（第3回締切）
- ・ 総務省：「平成29年度 ICT イノベーション創出チャレンジプログラム（I-Challenge!）」
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000206.html
分野等：
情報通信審議会最終答申において、「2030年に求められるサービス像」を実現するために必要となる「国が取り組むべき技術開発分野と具体的プロジェクト」として、次の7つの具体的プロジェクトが例示されている。
 - ① いつでもどこでも快適ネットワーク技術
 - ② G空間高度利活用基盤技術（Tokyo 3D Mapping）
 - ③ 以心伝心 ICT サービス基盤
 - ④ フレンドリーICT サービス技術
 - ⑤ 社会インフラ維持管理サービス技術
 - ⑥ レジリエント向上 ICT サービス技術
 - ⑦ 車の自動走行支援基盤技術本事業の公募対象となるのは、上記7つのプロジェクトに該当する課題をはじめ、幅広く ICT そのものの技術や、農業、医療、交通、教育などの異分野と ICT との融合をはかるなどにより、社会へ大きなインパクトをもたらす可能性を持つ、革新的な技術やアイデアを活用した新事業の創出を目指し、POC（Proof of Concept：概念検証）に取り組む技術開発課題。
公募期間：29年4月4日～30年3月30日
- ・ 国土交通省：「平成30年度河川砂防技術研究開発」
<http://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/kenkyu.html>
分野等：河川・水防災技術分野、砂防技術分野、海岸技術分野、地域課題分野、流域計画・流域管理課題分野
公募期間：29年12月1日～30年1月11日
- ・ 厚生労働省：「平成30年度厚生労働科学研究費補助金」
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000187912.html>
分野等：行政政策研究分野、疾病・障害対策研究分野、健康安全確保総合研究分野
公募期間：29年12月20日～30年1月26日

■民間等

- ・ 一般財団法人杉山報公会：「平成30年度研究助成金」

<http://www.sugiyama-houkoukai.or.jp/joseib.html>

分野等：主として「健康な暮らしを支える産業に寄与することを目的とする研究」とし、医薬、食品、健康、環境、衛生等の分野に結びつく研究領域とする。

公募期間：29年9月1日～30年3月末日

- ・公益財団法人水産無脊椎動物研究所：「2018年度研究助成」

<http://rimi.or.jp/josei/>

分野等：水産（水棲）無脊椎動物（昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動などに関するフィールドでの生物学的な調査研究

公募期間：29年9月12日～12月31日

- ・粉体工学情報センター：「第14回（2018年度）研究助成」

<http://www.icpt.jp/kenkyuu/index.html>

分野等：1. 食品粉体に関わる研究、2. 粉体単位操作に関わる基礎研究

公募期間：29年10月2日～12月25日

- ・公益財団法人山田科学振興財団：「2018年度研究援助」

http://www.yamadazaidan.jp/jigyo/bosyu_kenkyu.html

分野等：自然科学の基礎的研究

公募期間：29年9月25日～30年2月23日

- ・カクタス・コミュニケーションズ株式会社：「エディテージ研究費 基礎研究グラント（第2回）」

<https://edge.editage.jp/editagegrant/grant-basic-research/>

分野等：若手研究者の基礎研究支援を目的とし、過去2年間科研費に採択されなかった40歳以下の研究者に年間50万円分の研究費を支給する。

公募期間：29年12月1日～30年1月31日

- ・一般社団法人Jミルク：「平成30年度『牛乳乳製品健康科学』学術研究」

http://m-alliance.j-milk.jp/koubo/2018/H30_kenko.html

分野等：

1. スポーツにおける牛乳乳製品の栄養的意義に関する研究
2. 牛乳乳製品が免疫機能に及ぼす影響に関する研究
3. 牛乳乳製品とメンタルヘルスに関する研究
4. 牛乳乳製品と高齢者の栄養代謝障害に関する研究

公募期間：29年10月1日～12月31日

- ・一般財団法人旗影会：「2018年度研究助成」

<http://www.nakashima-foundation.org/kieikai/entry/index.html>

分野等：

1. 一般助成
 - 1) 畜産（生産および加工）
 - 2) 農産（生産および加工）
 - 3) 食品工業（食品工学、食品化学、食品機能、食品衛生、調理科学など）

2. 特別助成

一般助成に示す分野のうち、タマゴに関する研究（タマゴの新規活用、健康機能、衛生、調理科学、食文化など）

公募期間：29年12月上旬～30年1月31日

- ・公益信託伊藤徳三ひまし研究基金：「平成30年度研究助成金」

<http://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>

分野等：

ひま種子、ひまし油、ひまし油誘導体（リシノール酸、セバシン酸、ウンデシレン酸、2-オクタノール、12-ヒドロキシステアリン酸等）に関する次の研究を対象とする。

1. ひまし油・ひまし油誘導体の精密化学変換に関する研究
2. ひまし油・ひまし油誘導体を利用する機能材料及び生物活性物質に関する研究
3. ひま種子の増産に資する育種及び栽培技術に関する研究
4. 上記1～3以外のひまし油関連産業の発展に資する基礎・応用研究

公募期間：29年11月17日～30年1月19日

- ・公益財団法人サッポロ生物科学振興財団：「2018年度研究助成」
<http://www.sapporoholdings.jp/foundation/koubo/index.html>
 分野等：1. 消費者を知る、2. 「おいしさ」を探す、3. 「おいしさ」をつくる、4. 「おいしさ」を保証する
 公募期間：29年11月1日～12月25日
- ・造船学術研究推進機構：「平成30年度研究テーマ募集」
<https://www.sajn.or.jp/redas/>
 分野等：

 1. 造船・船舶関連テーマ
 - (1) 船舶の燃費低減に関連する研究
 - (2) 海洋の環境保全に関連する研究
 - (3) 船舶の安全航行に関連する研究
 - (4) 船体構造の合理化および長寿命化に関連する研究
 - (5) 船舶建造の合理化に関連する研究
 2. 海洋技術関連テーマ
 - (1) 海洋エネルギー資源（メタンハイドレート、洋上風力発電等）の開発に関連する研究
 - (2) 海洋環境保全システムの開発に関連する研究
 - (3) 低炭素型シームレス物流システムの開発に関連する研究
 3. その他関連テーマ

船舶・海洋に関連する先端技術の基礎的研究（造船・海運分野の産業基盤を強化する新規性の高い応用的研究を含む）

公募期間：29年10月23日～12月31日
- ・一般財団法人糧食研究会：「2018年度研究テーマ募集」
<http://www.ryouken.or.jp/josei/>
 分野等：食品機能、健康・栄養、食品加工技術、食品安全などに関する研究
 公募期間：29年10月20日～30年2月20日
- ・公益財団法人日本食品化学研究振興財団：「平成30年度研究等助成」
<http://www.ffcr.or.jp/>
 分野等：

 1. 一般研究助成
 - ①食品添加物の安全性等に関する研究
 - ②食品添加物の有用性、性能および使用技術等に関する研究
 - ③食品添加物の品質、規格および製造方法等に関する研究
 - ④その他食品化学領域における調査・研究
 2. 課題研究助成
 - ①食品添加物の体内動態および生体に対する影響に関する研究
 - ②食品添加物を利用した食品および食品素材の保存・安定性向上に関する研究
 - ③各種精油、果汁、果実等の天然香料の基原動植物および食品に含まれるフレーバー成分の化学的研究
 - ④高齢者・病者・障害者等のための食品添加物を利用した食品・食品成分補給方法の開発研究
 - ⑤各国における食品添加物規制の実際と比較に関する調査、研究

公募期間：29年11月15日～30年1月15日
- ・公益社団法人新化学技術推進協会：「第7回新化学技術研究奨励賞」
http://www.jaci.or.jp/recruit/page_02_07_2018.html
 分野等：

特別課題：化学技術により防災・減災および復旧・復興に貢献する研究

課題1：グリーンイノベーションを推進するための資源・プロセス・評価技術に関する環境技術の研究

課題2：新しい資源代替材料・技術の創製、および資源の節約・回収・再利用に関する基盤的研究（エネルギー資源、食料・水資源を含むものとする）

課題3：バイオマス由来製品の事業化課題を解決する革新的素材・技術に関する研究

課題4：創電・エネルギー貯蔵・省エネルギー分野における革新素材・技術に関する研究

課題5：エレクトロニクスの未来を支える新規材料・技術・プロセスに関する研究

課題6：マイクロナノシステム用途の拡大につながる新規な材料・プロセス及びデバイス技術に関する研究

課題7：高効率物質生産を目指した新規なバイオプロセスの構築に関する研究

課題8：生体分子を利用した、またはその構造と機能に着想した新規機能性材料の実用化を目指した研究

課題9：計算化学・計算科学・データ科学を用いた先導的な材料設計・解析・評価の研究

課題10：日本のものづくり強化と新産業創出に資する「新素材」実現のための基礎的・基盤的研究

課題 11：次世代クリーンエネルギーとしての水素製造と利用促進に関する革新的触媒技術の研究
公募期間：29年11月22日～30年1月15日

- 一般社団法人全日本コーヒー協会：「2018年助成対象研究募集」
<http://coffee.ajca.or.jp/news/othernews/2018subsidize>
分野等：Human Healthに関するコーヒーの効用全般についての研究
公募期間：29年12月14日～30年1月15日
- 公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団：「平成30年度研究助成」
<http://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.shtml>
分野等：
 1. 豆類や穀類の生産技術（栽培、育種、植物栄養、根圏微生物等）に関する研究
 2. 豆類や穀類、並びにそれらの加工品の食品機能（栄養機能、嗜好機能、生体調節機能等）に関する研究
 3. 豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に関する研究、並びにそれらの発酵に関連する微生物や酵素の探索、特性、利用に関する研究公募期間：30年1月15日～3月10日
- 公益財団法人深田地質研究所：「平成30年度深田研究助成」
<http://www.fgi.or.jp/?p=3207>
分野等：
 1. 地質学に関する研究・調査
 2. 応用地質学に関する研究・調査
 3. 地球物理学に関する研究・調査
 4. 地盤工学に関する研究・調査
 5. 環境工学に関する研究・調査
 6. 防災工学に関する研究・調査公募期間：29年12月1日～30年2月2日
- 公益財団法人三菱財団：「第49回（平成30年度）自然科学研究助成」
<http://www.mitsubishi-zaidan.jp/support/index.html>
分野等：自然科学のすべての分野にかかわる独創的かつ先駆的研究
公募期間：30年1月10日～2月7日
- 公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会：「平成30年度（2018年度）研究助成金」
<http://vitabio.sakura.ne.jp/jyosei.html>
分野等：ビタミン・バイオフィクターに関する研究
公募期間：30年1月10日～2月10日
- 特定非営利活動法人日本分子生物学会：「第8回（2018年）日本分子生物学会 若手研究助成」
<http://www.mbsj.jp/admins/tomizawafund/8th-boshuu.html>
分野等：分子生物学に関連する生命科学の基礎的な領域において独創的な研究を行い、将来の発展を期待し得る若手研究者
公募期間：30年1月15日～2月9日
- 公益財団法人日本応用酵素協会：「2018年度研究助成」
<http://www.jfae.or.jp/assist/index.html>
分野等：酵素の応用研究、および生命科学に関連する酵素の研究
公募期間：29年12月15日～30年1月21日
- 公益財団法人三島海雲記念財団：「平成30年度学術研究奨励金」
<http://www.mishima-kaiun.or.jp/assist/post.html>
分野等：食の科学に関する学術研究 等
公募期間：30年1月10日～2月28日